

(お知らせ)

日米豪韓共同訓練（パシフィック・ヴァンガード19-1）等の実施について

海上自衛隊は、次により、日米豪韓共同訓練（パシフィック・ヴァンガード19-1）等を実施しました。

1 日豪共同巡航訓練

(1) 目的

- ア 海上自衛隊の戦術技量の向上
- イ オーストラリア海軍との連携強化

(2) 訓練期間

令和元年5月20日（月）～22日（水）

(3) 訓練海空域

本州南方からグアム島周辺に至る海空域

(4) 参加部隊

- ア 海上自衛隊
護衛艦「ありあけ」、「あさひ」
- イ オーストラリア海軍
フリゲート「メルボルン」、「パラマタ」

(5) 訓練項目

対潜戦訓練、戦術運動

2 日米豪韓共同訓練（パシフィック・ヴァンガード19-1）

(1) 目的

- ア 海上自衛隊の戦術技量の向上
- イ 米海軍、オーストラリア海軍及び韓国海軍との連携強化

(2) 訓練期間

令和元年5月23日（木）～28日（火）

(3) 訓練海空域

グアム島周辺海空域

(4) 参加部隊

- ア 海上自衛隊
護衛艦「ありあけ」、「あさひ」
- イ 米海軍
揚陸指揮艦「ブルー・リッジ」、巡洋艦「アンティータム」、

駆逐艦「カーティス・ウィルバー」、
補給艦「ラパハノック」、「リチャード E. バード」、
対潜哨戒機「P-8A」、電子戦機「EA-18G」

- ウ オーストラリア海軍
フリゲート「メルボルン」、「パラマタ」、
潜水艦「ファーンコム」
- エ 韓国海軍
駆逐艦「ワン・ゲオン」

- (5) 訓練項目
対空戦、対水上戦、対潜戦訓練、洋上補給

3 日米共同訓練

- (1) 目的
 - ア 海上自衛隊の戦術技量の向上
 - イ 米海軍との連携強化
- (2) 訓練期日
令和元年5月29日(水)
- (3) 訓練海空域
グアム島周辺海空域
- (4) 参加部隊
 - ア 海上自衛隊
護衛艦「ありあけ」、「あさひ」
 - イ 米海軍
駆逐艦「カーティス・ウィルバー」
- (5) 訓練項目
戦術運動

4 日米豪共同訓練

- (1) 目的
 - ア 海上自衛隊の戦術技量の向上
 - イ 米海軍及びオーストラリア海軍との連携強化
- (2) 訓練期間
令和元年5月29日(水)
- (3) 訓練海空域
グアム島周辺海空域
- (4) 参加部隊
 - ア 海上自衛隊
護衛艦「ありあけ」、「あさひ」
 - イ 米海軍
駆逐艦「カーティス・ウィルバー」
 - ウ オーストラリア海軍
潜水艦「ファーンコム」
- (5) 訓練項目
対潜戦訓練



日豪共同巡航訓練（後列左から「あさひ」、「ありあけ」 前列左から「パラマタ」、「メルボルン」）



日豪共同巡航訓練（戦術運動）（「あさひ（右）」に近接する「メルボルン（左）」）



日米豪韓共同訓練（オーストラリア海軍潜水艦を先頭に陣形を組んで航行する艦艇）



日米豪韓共同訓練（対水上戦訓練）「あさひ」5インチ砲発射の瞬間



日米豪共同訓練（対潜戦訓練）（豪潜水艦の捜索を行う「ありあけ（左）」及び「カーティス・ウィルバー（右）」）

撮影：海上自衛隊